

# 決算説明資料

2016年3月期第2四半期



Listed Company 4241

2015年11月  
株式会社アテクト

# 第2四半期業績概要

## ●第2四半期累計(単位:百万円)

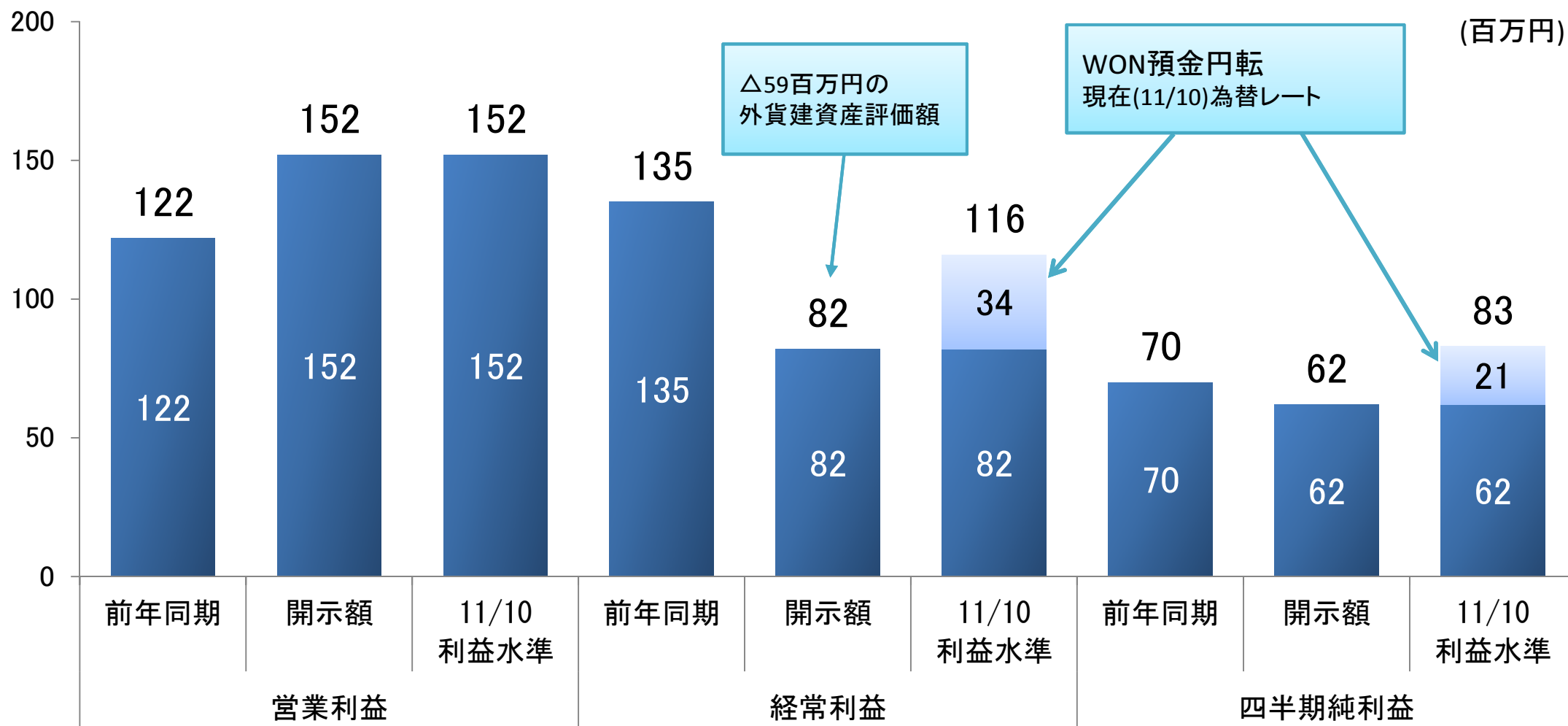
	2015年3月期 第2四半期 (2014.04～2014.09)	2016年3月期 第2四半期 (2015.04～2015.09)	増減額	増減率
売上高	1,168	1,250	81	7.0%
営業利益	122	152	30	24.8%
経常利益	135	82	-53	-39.4%
純利益	70	62	-8	-12.2%

- 第2四半期累計連結営業利益152百万円・営業利益率12.2%、過去最高更新
- 全セグメントにおいて増収・増益(営業利益)

※経常利益と純利益

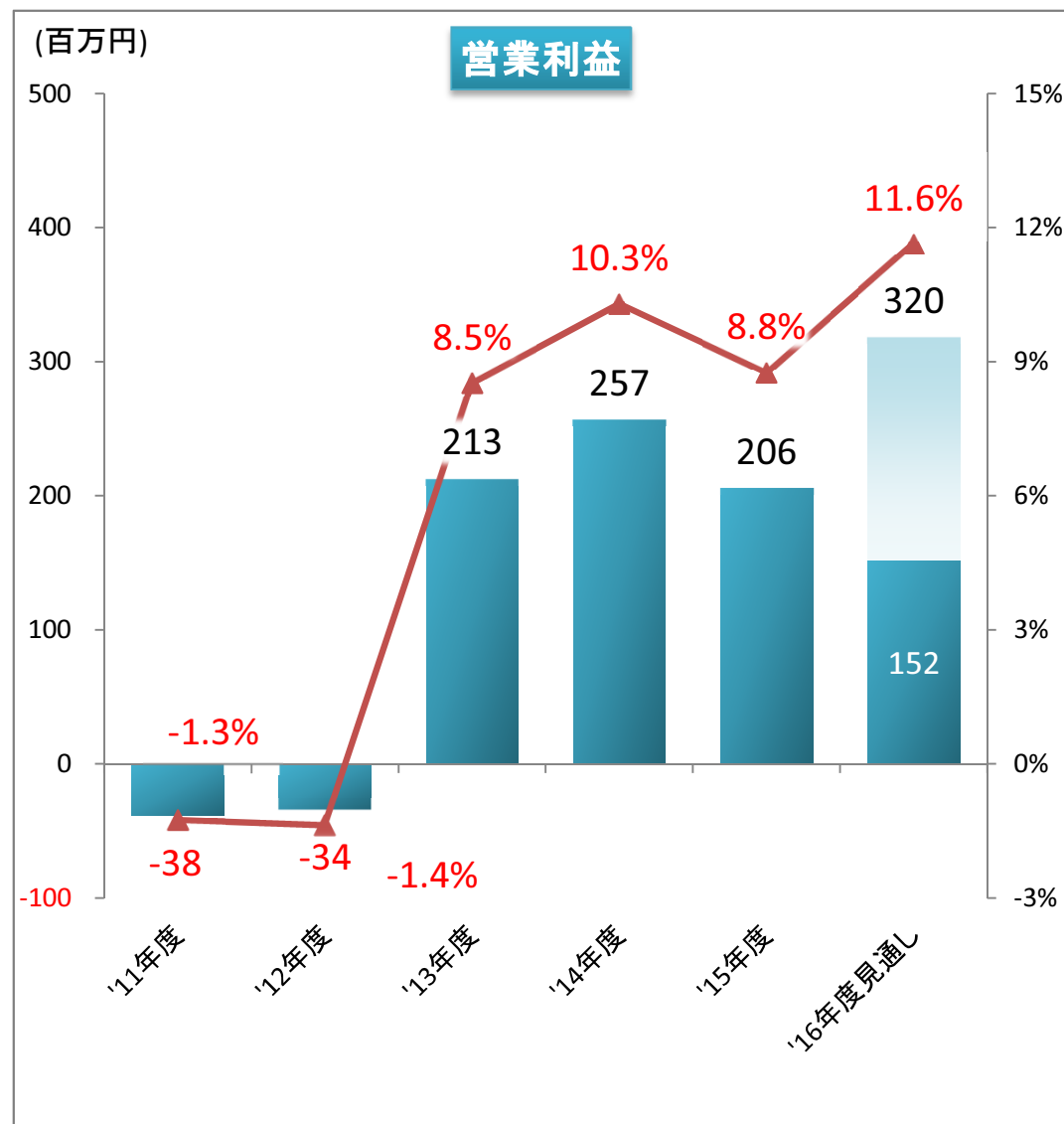
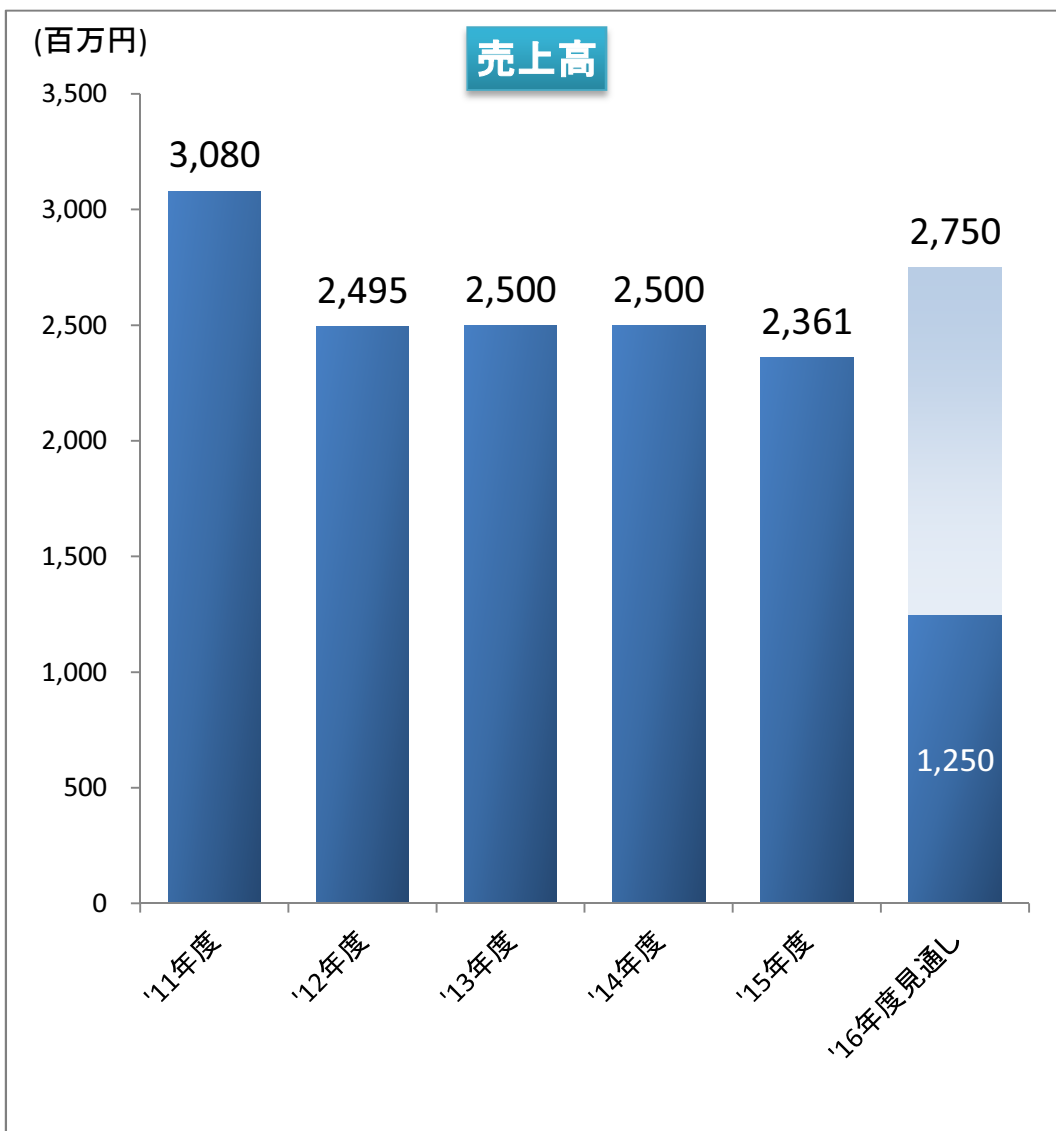
第2四半期末レートが著しく円高、ウォン安・台湾ドル安に振れたことで、外貨建資産の換算に伴う未実現為替評価損等59百万円を為替差損に計上致しました。

# 経常利益と純利益について



現在の為替レートは回復基調にあり、現地での運転資金を残し既に円転換を済ませております。また残った外貨建資産を現在のレートで換算した場合、経常利益は当発表数値に対し34百万円の増となります。

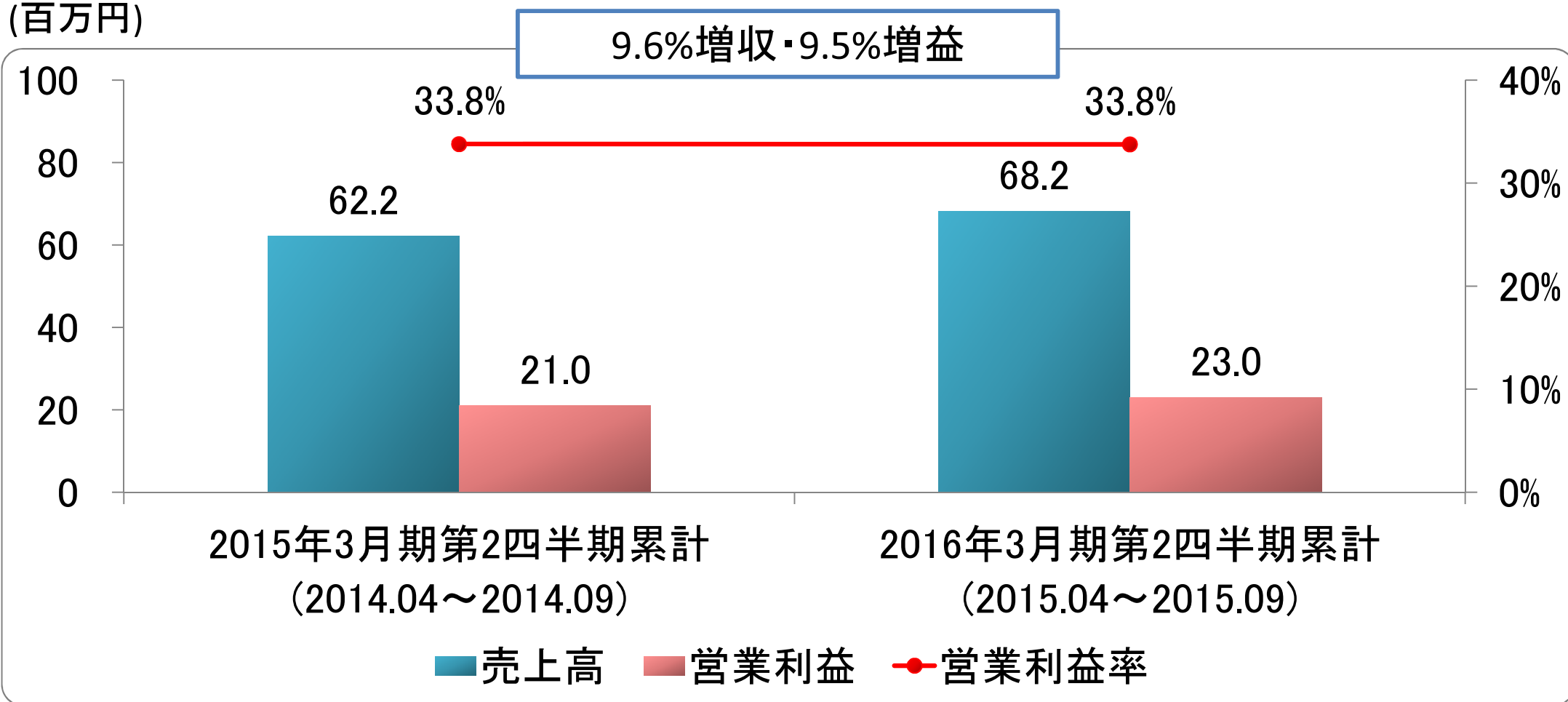
# 売上高・営業利益推移及び見通し(2Q業績進捗)



通期営業利益においても4期連続の高収益、過去最高を目指します。

# セグメント別業績：PIM事業

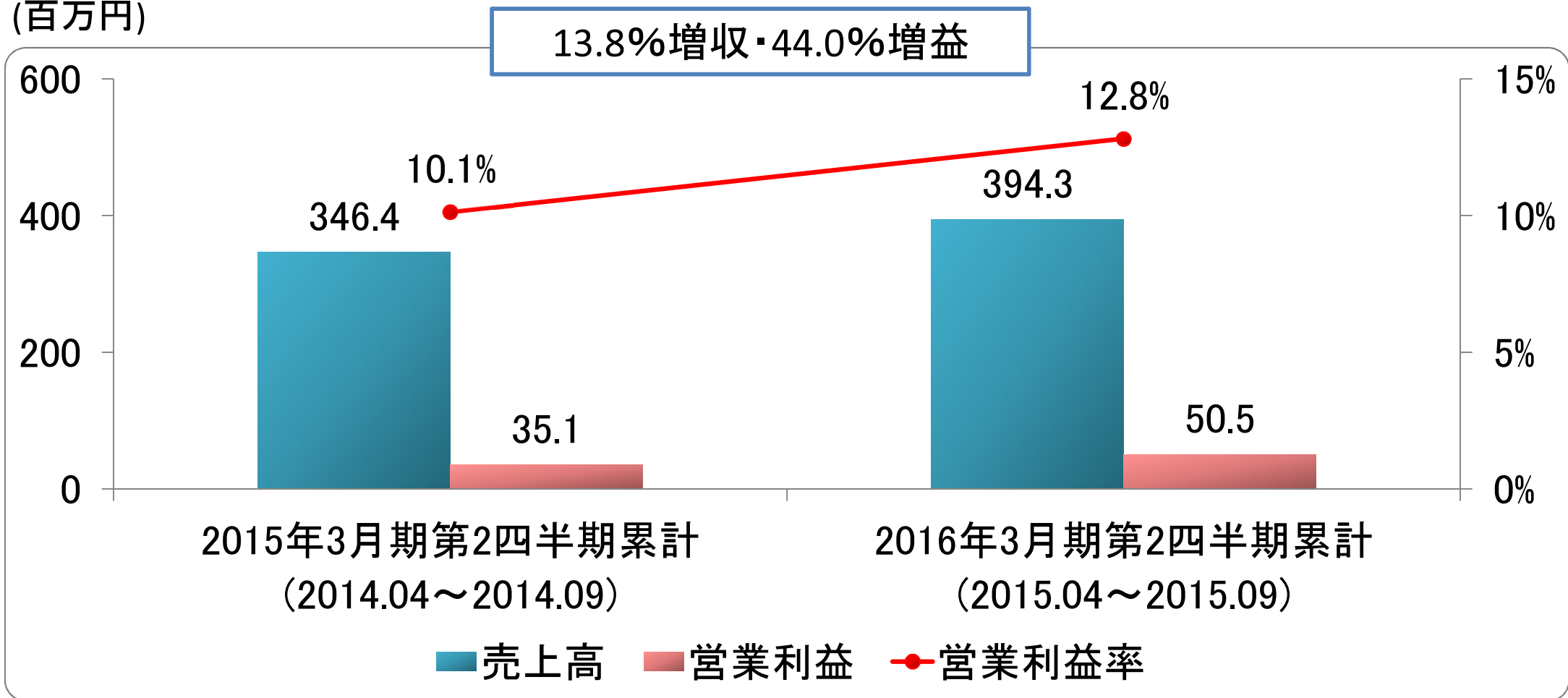
(百万円)



堅調な材料販売に加え、カメラ部品の生産本格化、自動車部品3アイテムの試作品受注により過去最高の売上・営業利益となりました。

# セグメント別業績：半導体資材事業

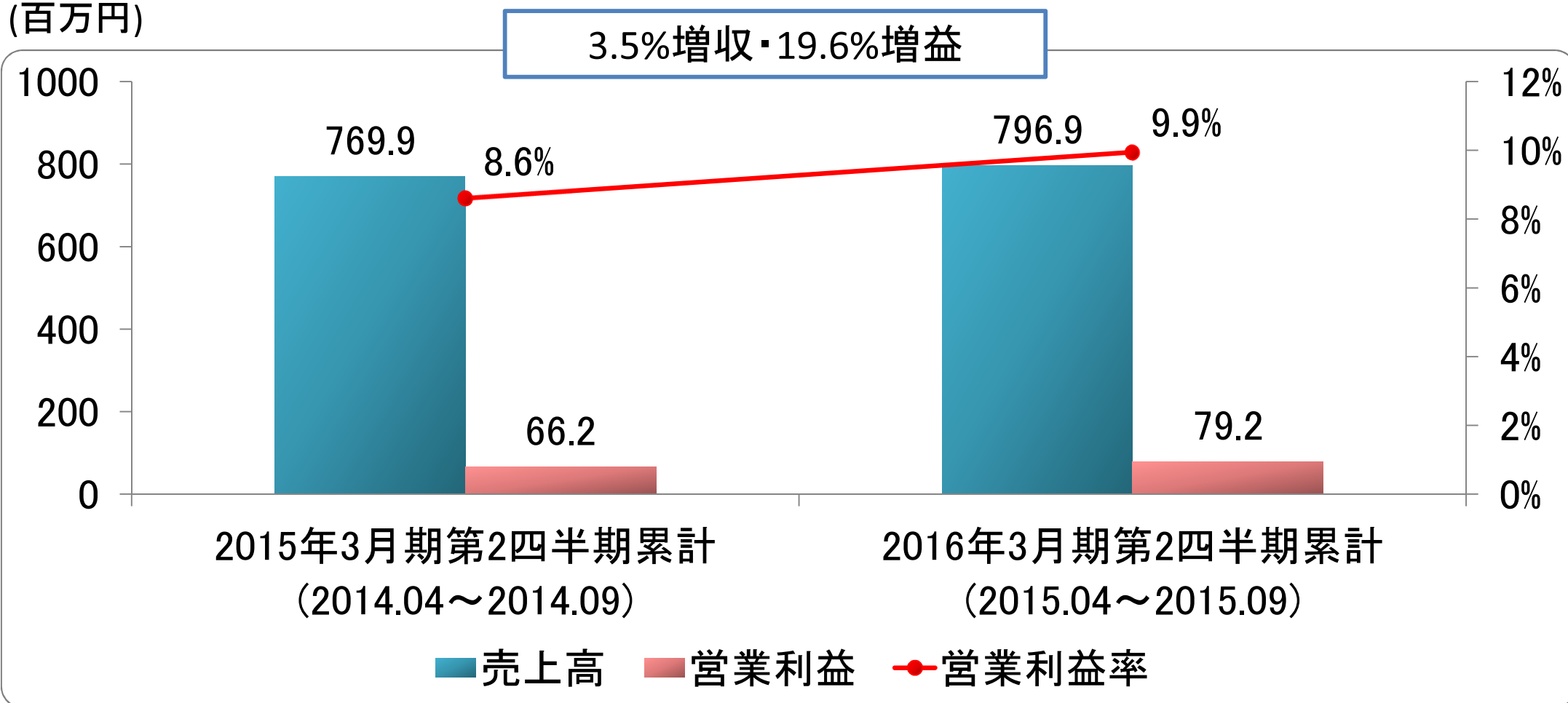
(百万円)



中国経済の失速により第2四半期単独の売上計画が若干未達となりましたが4K対応高品質スぺーサーへの置換が順調に進み、競合メーカーとの差別化が図れたことで48百万円の増収、15百万円の増益となりました。

# セグメント別業績：衛生検査器材事業

(百万円)



第2四半期累計としては、過去最高の売上となりました。シャーレ単独の総利益率は44.7%（前年同期34.5%）と過去最高の原価水準となりました。培地製造についても検査試薬事業の吸収による固定費の圧縮により、13百万円の増益となりました。

# 今後の事業展開と 下半期の具体的施策



*Listed Company 4241*



## 守りから攻めへ⇒拡大・成長路線へ

- ①PIM事業：焼結品生産販売を本格化
- ②半導体資材事業：4Kテレビによる伸長と  
品質改善によるシェア拡大
- ③衛生検査器材事業：検査試薬事業を吸収、  
シナジー効果による継続的成長

# 拡大成長戦略(各セグメント別売上イメージ)

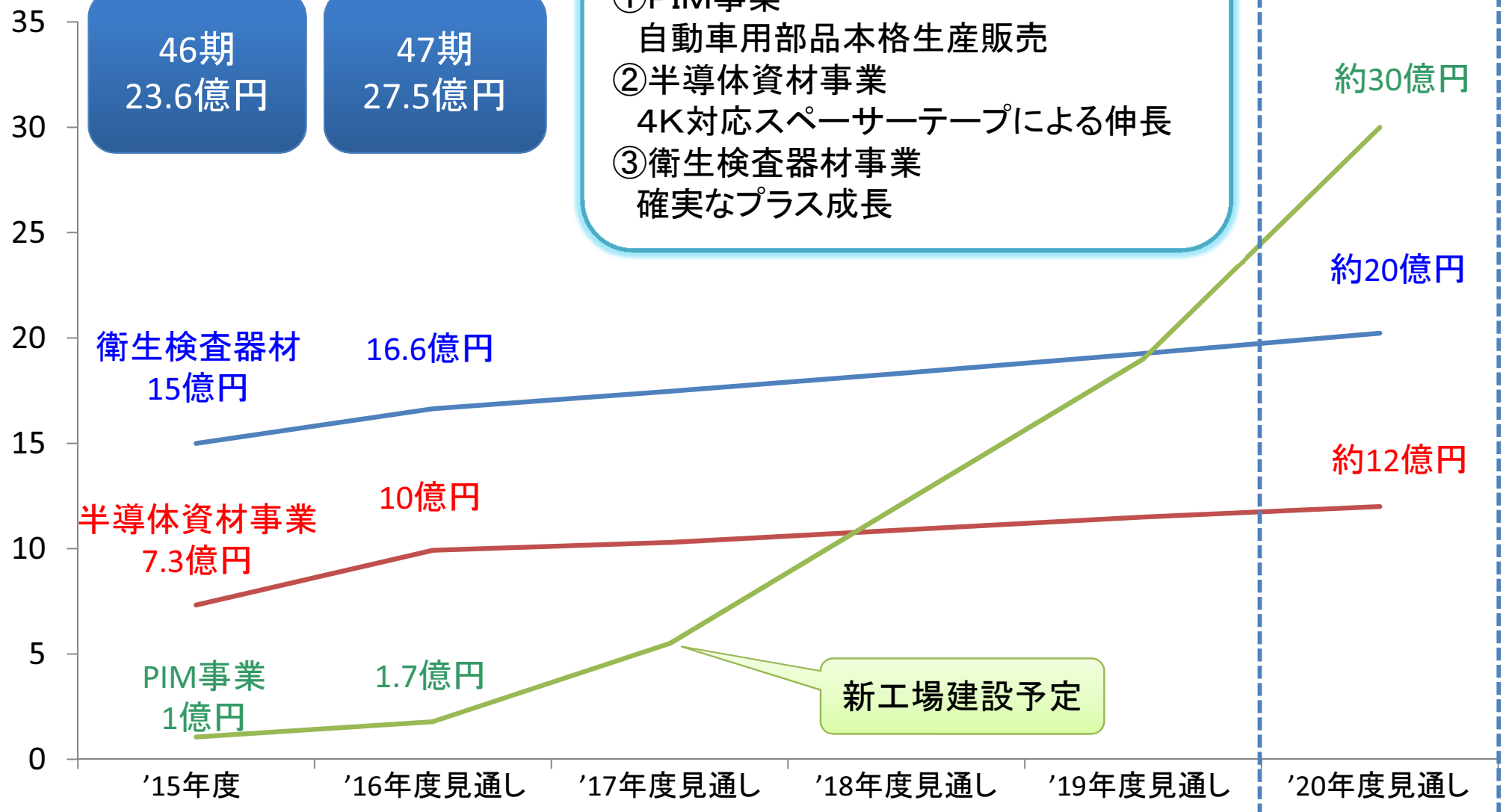
(億円)

46期  
23.6億円

47期  
27.5億円

- ①PIM事業  
自動車用部品本格生産販売
- ②半導体資材事業  
4K対応スパーサーテープによる伸長
- ③衛生検査器材事業  
確実なプラス成長

ターゲット



新工場建設予定

# 47期重点施策(2Q進捗)

## PIM事業

### ●材料販売＋製品(焼結体)＋試作品受注により、過去最高の売上・営業利益

- ・カメラ用パーツ:2メーカー、2アイテムの焼結品量産販売順調
- ・セラミックスボールベアリング:炭化ホウ素( $B_4C$ )・窒化ケイ素( $Si_3N_4$ )において、大手ボールベアリング研磨メーカーと開発及び素材別販売に関する基本契約を締結
- ・海外大手自動車ターボチャージャーメーカーとのターボ関連部品の開発契約(NDA)締結
- ・高熱伝導率窒化ケイ素( $Si_3N_4$ )ヒートシンクの試作受注増
- ・TS16949進捗:LOC(適合書簡紙)第一次審査通過

## 半導体資材事業

### ●4Kテレビ対応高品質スペーサー比率拡大・日本生産回帰により大幅な増収・増益

シェア拡大 65%→86%

※中国経済の失速により、2Qに在庫調整発生、3Q・4Qの売上伸長(事業計画)については現在精査中

## 衛生検査器材事業

### ●シャーレ事業の高収益化・検査試薬事業吸収のシナジー効果により、増収増益

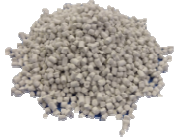
- ・シャーレPS材価格DOWN、償却費減:総利益率 34.5%→44.7% 2四半期連続で高収益率を維持
- ・検査試薬の吸収効果は3Q以降更に拡大
- ・韓国、台湾への販売拡大

# PIM事業の製品カテゴリー

～材料(設計製造)・金型(設計製造)・射出成型・加熱脱脂焼結 全プロセス有するアテクトならではの事業展開～

バインダー

FS



コンピートしない市場への販売

## 材料

変形が無く高密度  
(高付加価値部品用)

## 複雑形状焼結品

従来の機械加工からの置換

カメラ部品



潜在需要掘り起こし

# アテクトPIM

チタン合金

ノズルベーン



重量比:56%

インコネル製

## 自動車部品

- ・ターボ関連部品
- ・パワーデバイス用部品

## 軽量高硬度部品

ベアリング・摺動部品

## 純チタン・チタン合金

軽量・耐蝕

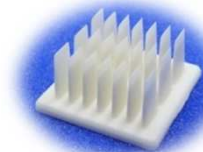
PIM工法初のセラミックス  
ボールベアリング



世界初B<sub>4</sub>Cボール



ヒートシンク



### ●ヒートシンク

- ・AlN(240W/mk)
- ・Si<sub>3</sub>N<sub>4</sub>(100W/mk)

### ●ターボ関連部品

- ・脱ロストワックス⇒製造コスト減
- ・ターボラグ低減⇒新材料  
ex.チタン合金

硬球(SUS)

Si<sub>3</sub>N<sub>4</sub>

B<sub>4</sub>C

重量比:100%

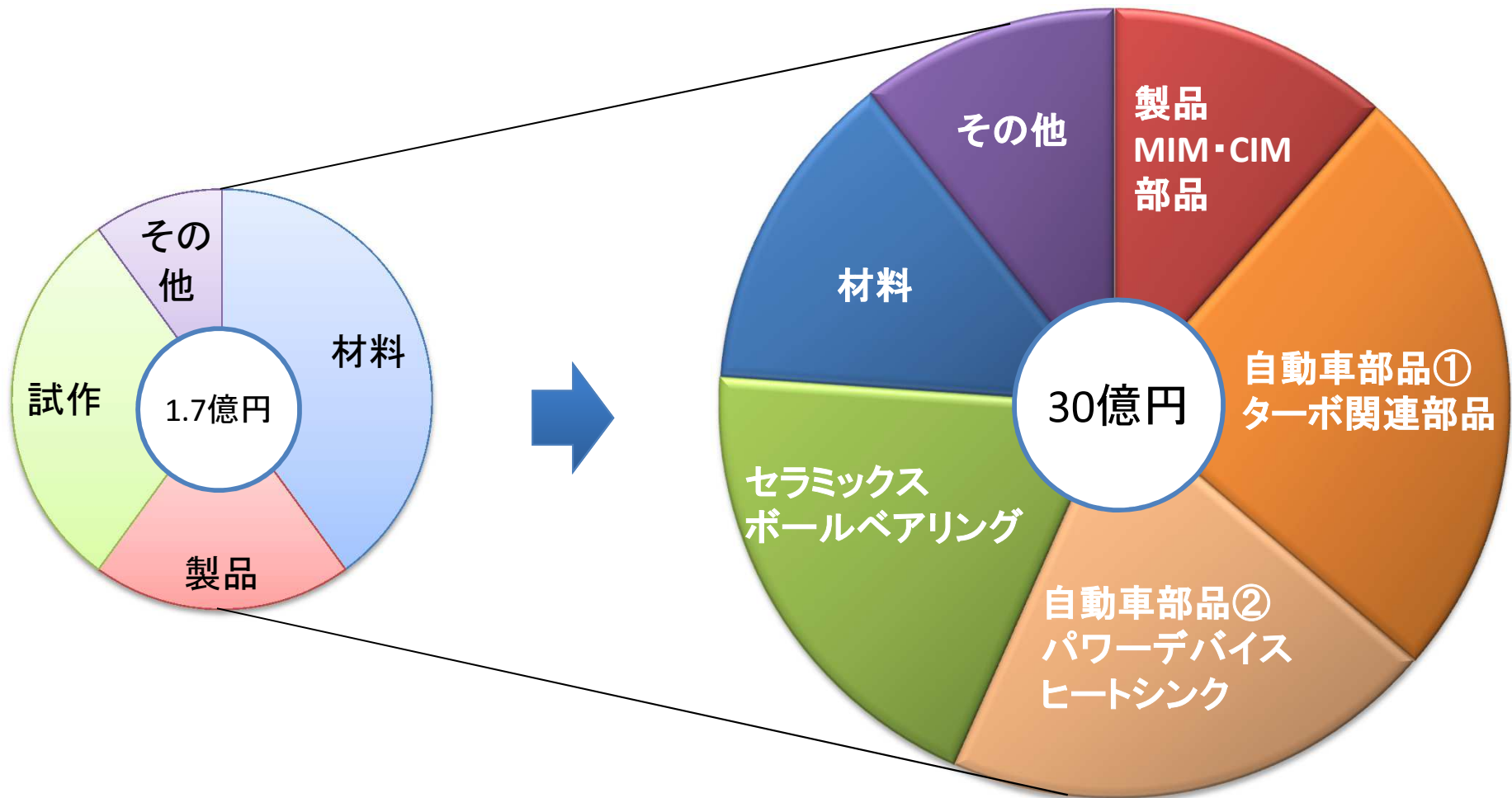
> 重量比:41%

> 重量比:32%

# PIM事業拡大イメージ

2016年度3月期見込

2020年目標



PIM事業を中心に拡大・成長に努めて参ります！

## 免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

## 本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 経理・財務部 IR担当

TEL:072-967-7000

E-mail:ir@atect.co.jp